

アンケート集計及び学校関係者並びに外部の評価を受けて

今回のアンケート集計結果及び学校関係者委員のメンバーの意見を頂き、今後の学校運営、また教育の在り方について考え、以下の通り報告する。

はじめに、今年度はアンケートの様式を見直し、各質問における回答を5段階評価から3段階評価に変更した。このことにより評価の曖昧さを無くし、より率直な意見を頂くことができたと考える。

今回、一番高評価をいただいた項目は、学生に対する健康面での対応であった。この度のコロナウイルス感染症対策においては、学校として所轄庁等のガイドラインに従い、学校再開においても予防対策に配慮し、万全の体制で臨んだことに対する一定の評価を得られたものと受け止めている。

また、昨年に引き続き、学校の窓口である事務局の対応についても高評価を得た。今後も継続して丁寧で誠実な対応を実施していく。

しかし、一方で学校施設・設備に対しての評価が低く、近年、学校関係者評価委員からも指摘されている施設の老朽化問題については喫緊の課題であり、改善を図るべく検討を続けていく。

来年度以降も教育理念を再確認し、教職員全体で学生のことを第一に考え、学校生活を含め将来を見据えた教育を目指す。